

第8回 みんなで取り組む武庫川づくり交流会 実施報告書

実施日：2019年10月5日（土） 13:30～16:30

実施場所：武庫川 仁川合流点 西側河川敷（西宮市田近野町）

① 交流会の概要

兵庫県では、地域共有の財産である武庫川を守り育てるため、「参画と協働」による武庫川づくりに取り組んでいます。

今年度も、水辺の生き物の隠れ家づくりと観察会とを行いました。



自然豊かな仁川を背景に記念撮影。左手奥は武庫川の本流。

交流会プログラム

13:30	開 会
13:10	水生生物の隠れ家づくり ・講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏
15:10	休 憩・集合写真撮影
15:30	水生生物の観察会 ・講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏
16:20	アンケート記入
16:30	閉 会

② 参加状況

参加者 67名（一般参加者28名 飛入り参加24人 スタッフ15名）、

③ 交流会概要

(A) 水辺の生き物の隠れ家づくり

講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏

- (1) 事前設置した石倉を引上げての生物観察
- (2) 講師による隠れ家づくりの概要説明

(3) 参加者等による河原の石を使った隠れ家づくり

(水生生物の隠れ家づくり)



何が獲れるかなー



わ！なんか逃げたー！



カニや！触らせてー！



これに石いれるんか



ここは魚が喜ぶで・・・



こんなところにも・・・

(B) 水辺の生き物の観察会

講師 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 三橋 弘宗 氏

- (1) 講師による観察会の概要説明
- (2) 参加者等による水生生物の採集
- (3) 講師による採集した水生生物の紹介・解説

・採集し解説した水生生物

オイカワ、タモロコ、カマツカ、ヨシノボリ、ギギ、フナ、ドンコ、カワムツ、ムギツク、ミナミメダカ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビ、モクズガニ、シオカラトンボのヤゴ、ギンヤンマのヤゴ、カワゲラ、プラナリア

(仁川の合流点での水生生物の観察会)

(水生生物の採集)



そこはいっぱいおりそうやで！



あっ、なんかおる！

(水生生物の紹介・解説)



通行人も立ち止まって聞き入る



タモロコ



小さな水生昆虫は小さな水槽に



モクズガニ

④ 参加者の声 (参加者アンケートより)

- ゴミが流れてきたので、ゴミ捨ては良くないなと思いました。
- ゴミ拾いイベントをしてほしい。
- 住民が関心を持つ。
- 橋に電光掲示板でにごり度などを掲示するとか・・・
- 魚のすみか(石など)が大切なことがわかった。
- 川に入るいい機会をありがとうございました。
- また機会があれば参加したいです。
- 自分の子供の頃を思い出すような体験ができ、とても楽しかったです。
- 前回は参加しましたが、非常に勉強になりました。子供が楽しみにしているので是非続けて欲しいと思います。